

ベランダ・バルコニー 防水改修キット (5㎡セット)

1液性ウレタン防水材

ベランダ・バルコニー等の防水改修に
プライマー、防水材、仕上材がキット化されています。

FRP・塩ビシート防水の上に、特殊プライマー仕様で防水改修が可能です。

防水改修キットのメリット

メリット 1

小分け不要で材料のロスが少ない使い切りタイプです。

メリット 2

1液タイプの防水材は、硬化不良の心配が無く、
ワンセットで、ベランダ防水改修が可能です。

メリット 3

特定化学物質障害予防規則 非該当品です。
ホルムアルデヒド放散等級は、規制を受けない☆☆☆☆です。
トルエン、キシレン等のシックハウスを引き起こす物質を含みません。

メリット 4

全ての材料がローラー・刷毛で施工可能です。

メリット 5

全工程1回塗り・3工程で、施工期間の短縮が可能です。



施工前

STEP 1. プライマー塗布

STEP 2. 防水材塗布

STEP 3. トップコート塗布



施工後

商品構成



商品名	荷姿
プライマー(1液)	1 kg/缶
アートブルーU-ONE(1液)	10 kg/缶
水性トップコート(2液)	0.90 kg/容器 0.09 kg/袋
エストップ(防滑用骨材)	0.02 kg/袋

■ 仕上げ色

※仕上げ色は印刷物のため実物と多少異なる場合があります。



ライトグレー



ダークグレー

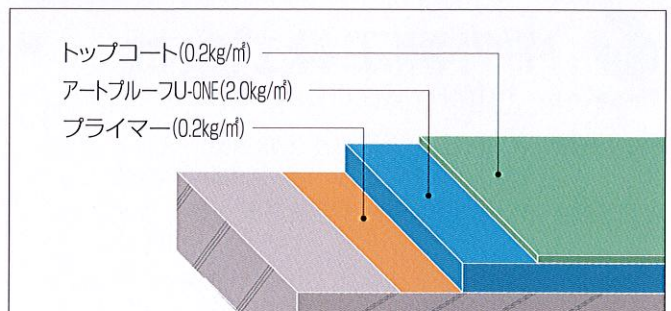


ベージュ



グリーン

■ 断面図



ベランダ・バルコニー防水改修キット

施工手順

STEP 1. プライマー塗布

下地に原液のまま、ローラー・刷毛で塗布します。

使用量は、0.2kg/㎡。
1回塗りして下さい。
塗り残し、塗りむらが無いよう均一に塗布して下さい。

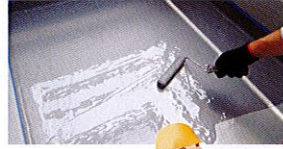


約
1.5
時間

STEP 2. 防水材塗布

プライマー乾燥後、原液のまま、流し延べてください。

使用量は、2.0kg/㎡。
1回塗りして下さい。
材料を水上より流しのべ、塗り残し塗りむらが無いよう均一に塗り広げて下さい。



約
16
時間
以上

STEP 3. トップコート塗布

防水材硬化後、2液をよく攪拌し、ローラー・刷毛で塗布します。

使用量は、0.2kg/㎡。
1回塗りして下さい。
〔【防滑仕上げ】 防滑材を入れ、よく攪拌し均一に仕上げて下さい。〕



約
16
時間
以上

開
放

取り扱い上の注意事項(よく読んでご使用ください)

- 〈1〉施工手順に従い、雨天等天候に留意し施工を行ってください。
- 〈2〉施工中、乾燥中ともに換気を充分に行ない、ミストや蒸気を吸い込まないようにしてください。
- 〈3〉作業中は、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、手袋および前掛けなどの保護具を着用してください。
- 〈4〉万一、目に入った場合は多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診断を受けてください。
また、蒸気やガスを吸い込んで気分が悪くなった場合は空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じ医師の診断を受けてください。
- 〈5〉取り扱い作業中、容器からこぼれないように注意してください。
こぼれた場合は、直ちに布やウエスで拭き取るか、砂などを散布したのち処理してください。
- 〈6〉キット梱包はつり上げないでください。止むを得ずつり上げるときには、適切なつり具で垂直に持ち上げ、落下に充分注意してください。
(偏荷重になると取っ手が外れ、落下する可能性があります)。
- 〈7〉取り扱い後は手洗いおよびうがいを充分に行ってください。
- 〈8〉保管は必ずフタをして、直射日光の当たらない場所に保管してください(水系塗料は凍結を避けてください)。
- 〈9〉子供の手の届かないところに保管してください。
- 〈10〉材料は、使いきってから廃棄してください。
また、廃液、汚泥などは関係法規に基づき、自社で適正に処理するか、産業廃棄物処理業者に委託して処理してください。
- 〈11〉万一、火災が発生した場合は炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。水は使用しないでください。
- 〈12〉詳細な内容が必要な場合は警告ラベル、または化学物質等安全データシート(SDS)をご参照ください。

※製品改良のため、仕様などを予告なしに変更することもあります。ご了承ください。
【その他、ご不明な点がございましたら、開発センターへお問い合わせください】



中外商工株式会社

http://www.chugai-af.co.jp

本社営業部 〒550-0004 大阪市西区鞆本町1-9-15
TEL.06(6443)7321 FAX.06(6443)4666
東京支店 〒110-0015 東京都台東区東上野3-14-8
TEL.03(3834)1271 FAX.03(3834)6240
開発センター 〒532-0001 大阪市淀川区十八条2-3-7
TEL.06(6395)2655 FAX.06(6350)2971

■ お問い合わせ先